

オハヨーたかねざわ

地域の新聞店が発行する地域情報紙（ローカルフリーペーパー）

2022年1月15日発行 #92



山崎新聞店

食物アレルギーの子も一緒に給食を ハートカレー



「生産農家、調理員、配達員、栄養教諭・学校栄養士などの多くのハートが詰まったカレーです。このカレーを含め、本町の学校給食センターは、地元の野菜や米などをふんだんに使用し、子どもたちに安心安全な給食を届けることは勿論、記憶に残る給食にするべく心を込めて提供しています」（学校給食センター）

記憶に残る給食を

卵や小麦といったアレルギーとなる特定原材料等二十七品目を除くほか、宗教や文化にも配慮し、肉も使っていません。カレーの具は、じゃがいも、人参、玉ねぎ。人参は型抜き器で星や花、ハート型にしています。生の人参を手作業で二千四百人分型抜きするのは大変です。押すだけで手が痛くなるそうですが、カレーの中に可愛い形の人参を見つけて喜んでもらうため、一枚一枚愛情を込め、続けているそうです。

冬休み前の十二月二十四日、年内最後の給食は「ハートカレー」でした。アレルギーのある児童生徒も一緒に給食が食べられるようにと、アレルギーを除いた材料で作っている給食メニューで、七月と十月の年二回、町内の小中学校に出されています。

卵や小麦といったアレルギーとなる特定原材料等二十七品目を除くほか、宗教や文化にも配慮し、肉も使っていません。カレーの具は、じゃがいも、人参、玉ねぎ。人参は型抜き器で星や花、ハート型にしています。生の人参を手作業で二千四百人分型抜きするのは大変です。押すだけで手が痛くなるそうですが、カレーの中に可愛い形の人参を見つけて喜んでもらうため、一枚一枚愛情を込め、続けているそうです。

元気あっぷクリスマス マルシェ 大盛況



イベントレポート



2021.12.19

NEW
OPEN

BBQハウス TSUKAHARA ツカハラ



2480円から

営業時間 11:00~15:00
17:00~21:00
(30分前ラストオーダー)
休業日：元気あつぷむらの本館に準ずる
事前予約制
(当日も空きがあれば可)
予約：専用予約サイト
または電話
(10:00~18:00)
電話： 028-680-6581

手ぶらでバーベキューが楽しめるレストランが元気あつぷむらに新しくオープンしました。食材買出し不要、器材準備も、火起こしも、後片付けも全部不要なので、手も汚れません。アウトドア初心者や子ども連れでも、気軽に蜜を避けて楽しめます。

テラスと室内席が隣接
BBQグリルのあるテラスと室内席を自由に行き来できるので、寒がりの参加者がいても大丈夫。雨よけタープもあるので降雨時も「せっかく予定を合わせたのに中止」という残念なことにはなりません。

オリジナル焼ちゃんぽん登場
スタンダードプランには、栃木のブランド豚「とちぎゆめポークバラカルビ」、インパクト大の「ビーフカットステーキ」、「那須鶏のハーブマリネ」、「シーフードのスキレットステーキ」、「彩りサラダ」、「季節の野菜盛り合わせ」と盛りだくさん。シメには「グッチオオープンで焼く、オリジナル焼ちゃんぽん（元気あつぷむら新登場）まで楽しめます。」

すべてのプランにソフトドリンク飲み放題つき（アルコールは別料金）。事前予約制ですが、席に空きがあれば当日も可。お子さん向けには、ジュニアBBQプランやキッズプレートが用意されています。

ダーツの旅で大人気俳優 志尊淳さんが高根沢町に

所さん出演テレビ番組「1億人の大質問!?笑ってコラえて!」の人気コーナー「ダーツの旅」にて、高根沢町が旅先に選ばれました。

事前の公開情報によると、高根沢を訪れたのは、大人気俳優、志尊淳（しそんじゅん）さん！ 高根沢町のどこを訪れ、誰とお話したのでしょうか。

見逃し配信 1月19日まで

放送日は1月12日(水)でした。見逃した方は「TVer」もしくは「hulu」で無料視聴できます。試してみると「TVer」の方はアカウント登録なしで簡単に視聴できました。ただし、19日(水)19時55分までで配信は終了予定とのこと。ご覧になりたい方はご注意ください。

もし皆さんがテレビ取材に「高根沢のココがすばらしい」を求められたらどんなものごとを紹介しますか。

フードバンク育米 はぐくみまい

農家から『フードバンクたかねざわ』へ寄付されたお米を、希望する子育て世帯に無償でお譲りする「フードバンク育米」が12月21日から3日間行われました。対象は、町内に住んでいる子育て世帯で、「様々な理由により生活に困窮し、冬休み中の食費がかさむことにお困りの方」「新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方」。期間中に46世帯の利用があり、「コロナで収入が減っていたので助かりました」などの声をいただいたそうです。

食料品の寄付も受付中

フードバンクたかねざわでは、コロナ禍で増えた相談に対応するため、保存がきく食料品の寄付を引き続き受け付けています。気軽に寄付ができるよう身近な施設でも受け付ける「フードポスト」も13か所まで増えました。

町役場に献血バス 食料品受付ブースも

2月3日(休)には高根沢町役場へ献血バスがやってくるのに合わせ、食料品の受付ブースも設けます。時間は9:30~16:00まで。（献血は13時から75分の中断・スタッフ休憩あり）

交通事故の2倍 高齢者の入浴事故 冬に増加 1月がピーク

冬季に高齢者の入浴事故が多発している。消費者庁の資料によると、自宅の浴槽内での死亡者は交通事故の約2倍。平成二十年から十年で約1.5倍に増加しています。平成二十八年からは毎年五千人前後が浴槽内で亡くなっています。

温かい部屋から寒い脱衣所に入ると血圧は上がります。その後、温かい湯へと入ることで今度は血圧が下がります。この血圧の急激な変動がとても危険で、意識を失うこともあり、溺水事故につながります。

持病のない方や、前兆がない場合でも発生します。高齢のご本人が注意をされるとともに、家族や同居者も一緒になって予防のための取り組みをしていくことが大切です。

予防策

- ・脱衣所や浴室を暖房で暖めておく
- ・湯に浸かる前に手足から入念にかけ湯をする
- ・湯温は四十一度以下、浸かるのは十分まで
- ・浴槽から急に立ち上がらない
- ・食後すぐや、飲酒後、薬を飲んだ後は入浴を避ける
- ・入浴前に同居者へ声をかける

浴室に暖房がない場合は、「浴槽の湯が沸いたところで、十分にかき混ぜて蒸気を立て、蓋を外しておく」、「湯を浴槽に入れるときにシャワーから給湯する」ことも有効です。その他、タイマーや温度計の活用も推奨されています。

編集後記

参考にした資料の事故情報では、「追い炊きをした際に高温になり過ぎたが、浴槽から出られずに熱傷を負った」死亡例も報告されています。ショッキングですが、話題にすることも予防策の一つです。

栃木県は、冬季死亡増加率全国ワースト。お風呂の他にトイレや寝室の温度にも気を付けたいです。